

小田原保健医療学部理学療法学科 履修系統図(2023年度入学生から)

カリキュラムポリシー

- CP1:理学療法や関連領域の基礎的・専門的な知識・技術を有し、他文化・異文化を問わない態度で人類の健康を理解できる理学療法士を育成するための科目を設定する。
- CP2:獲得した知識・技術・態度をもとに問題点を的確に把握し、病態に応じた適切な理学療法評価・治療を提供できる理学療法士を育成するための科目を設定する。
- CP3:理学療法の過程で得た情報を定量的・論理的に分析し、適切なコミュニケーション手段を用いて他者と共有し、チームを構築して問題解決にあたることのできる理学療法士を育成するための科目を設定する。
- CP4:常に向上心を持って自己研鑽に努め、修得した知識や技術を関連職種を含めたチーム内で共有しながらリーダーシップを発揮し、専門職業人としての高い倫理観を有した、社会から求められる理学療法士を育成するための科目を設定する。

ディプロマポリシー

- DP1:理学療法士を目指す者として、建学の精神である「共に生きる社会」の実現を目指し、幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、社会的責務と倫理観を身につけている。
- DP2:理学療法士を目指す者として、理学療法を提供するために必要な基礎的な知識を身につけている。
- DP3:理学療法士を目指す者として、基礎的な学力を養い、多様性を受け入れ、適切なマナーと円滑なコミュニケーションによって豊かな対人関係を築き、他者への共感的態度を身につけている。
- DP4:理学療法士を目指す者として、備えた基礎的な知識を理学療法場面に当てはめて客観的・科学的に分析でき、基礎的な理学療法技術を身につけている。
- DP5:理学療法士を目指す者として、様々な状況において備えた高度な専門的知識や技術力を統合して、的確な判断に基づく問題解決能力を身につけている。
- DP6:理学療法士を目指す者として、効果的な多職種連携のために、自職種および他職種を理解し、チームの一員としての役割が果たせる。
- DP7:理学療法士を目指す者として、自身の更なる発展のため、生涯学習を行うことの重要性を認識し、理学療法分野における新しい知識を追求する方法(研究活動)を身につけている。

科目分類の学修・教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次					
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
総合教育	大学入門講座—医療人・社会人として成長するために— 我が国の社会福祉・医療保障政策の知識 医療必修—医療の倫理とプロ意識・医療情報— データリテラシー 英語A-1(購読基礎)、英語B-1(聴解・発話基礎)		英語A-2(購読応用) 英語B-2(聴解・発話応用)		人間系(文学論、演劇論、心理学、哲学、コミュニケーション概論、雑談と傾聴～話す力と聴く力～、人間学、歴史学、倫理学、宗教学、日本近現代史、文化人類学、教育学、教育方法論、死生学—死を通して生を考える) 社会系(法学、法と道徳・倫理、社会学、マスメディア論、経済学基礎Ⅰ(経済原則)、経済学基礎Ⅱ(日本経済論)、国際医療福祉論、組織運営管理論、海外保健福祉事情、社会保障制度論、ボランティア論、医療関連法規) 自然・情報系(統計学、物理学、化学、生物学、データサイエンスとAIの基礎、医療データサイエンスⅠ(DS基礎)、医療データサイエンスⅡ(AI基礎)、生命倫理、医学ノ医療史、人間工学) 総合系(大学教養入門、総合講義、医療福祉教養講義、メディカルマナー入門) 外国語系(英語A-3(購読中級Ⅰ)、英語A-4(購読中級Ⅱ)、英語C-1(英会話初級)、英語C-2(英会話中級)、資格英語Ⅰ(Primary)、資格英語Ⅱ(Basic)、基礎英文法Ⅰ(Primary)、基礎英文法Ⅱ(Basic)、ドイツ語初級Ⅰ(基礎)、ドイツ語初級Ⅱ(応用)、中国語初級Ⅰ(基礎)、中国語初級Ⅱ(応用)、日本語Ⅰ-A(作文)、日本語Ⅰ-B(文法・語彙)、日本語Ⅱ-A(作文)、日本語Ⅱ-B(文法・語彙)、日本語Ⅱ-C(発表討論)、日本語Ⅱ-D(専門日本語)、日本語Ⅲ-A(作文)、日本語Ⅲ-B(文法・語彙)、日本語Ⅲ-C(発表討論)、日本語Ⅲ-D(専門日本語))※日本語は留学生のみ 保健体育系(健康科学理論、健康科学実践)							
専門基礎(学部共通)	公衆衛生学、ケアマネジメント論、ケースワーク論、医療管理学、保健医療福祉制度論、社会福祉学、医療情報学概論、生体情報処理概論、福祉支援工学概論		リハビリテーション概論 救急医学		関連職種連携論 臨床心理学概論		リスクマネジメント論 関連職種連携ワーク		関連職種連携実習			
基礎医学	解剖学Ⅰ(運動器系、内臓器系) 解剖学実習Ⅰ(肉眼) 生理学Ⅰ(植物性機能)		解剖学Ⅱ(内臓器系、神経系) 解剖学実習Ⅱ(組織) 生理学Ⅱ(動物性機能) 運動生理学 運動学Ⅱ(応用) 生理学実習		運動学実習Ⅰ(基礎) 人間発達学 病理学 内科学Ⅰ(基礎) 整形外科Ⅰ(基礎) 神経学Ⅰ(基礎) 精神医学Ⅰ(総論・各論)		運動学実習Ⅱ(応用) 疫学・保健医療統計学 臨床医学概論 内科学Ⅱ(臨床) 整形外科Ⅱ(臨床) 神経学Ⅱ(臨床) 精神医学Ⅱ(各論) 小児科学		リハビリテーション医学			
臨床医学					臨床薬理学概論 老年学 神経心理学概論		スポーツ傷害学 栄養学 脳神経外科学 外科学					
関連医学												
基礎理学療法学	理学療法概論 理学療法用語論		物理療法Ⅰ(基礎) バルベーション(運動機能)		物理療法Ⅱ(応用) 運動解剖学 バイオメカニクス		理学療法管理学 運動療法学総論		病態運動学 生活技術学			
理学療法評価学					理学療法評価学 理学療法診断Ⅰ(基礎) 理学療法診断Ⅲ(神経診断学・画像評価学を含む) 運動負荷学 理学療法診断Ⅳ(電気診断学)		理学療法診断Ⅱ(疾患編) 理学療法計測法 動作分析学		理学療法治療総論 理学療法教育法 理学療法研究法 スポーツ医学			
運動系理学療法学							運動系理学療法Ⅰ(基礎) 理学療法治療学演習Ⅳ(マニュアルセラピー骨柱)		運動系理学療法Ⅱ(応用) スポーツ理学療法学 スポーツ傷害治療学 理学療法治療学演習Ⅲ(マニュアルセラピー関節)			
神経系理学療法学							神経系理学療法Ⅰ(脳血管) 神経系理学療法Ⅱ(神経筋) 小児理学療法学 理学療法治療学演習Ⅰ(神経筋促進治療学)		理学療法治療学演習Ⅱ(神経発達学的治療学)			
内部障害系理学療法学							呼吸管理		循環器系理学療法学 代謝系理学療法学 呼吸器系理学療法学 急性期理学療法学			
応用理学療法学							義肢学		義肢学 障害者スポーツ概論 精神科理学療法学 産科理学療法学 老人理学療法学 PTマネジメント 生活環境学 地域理学療法学演習(在宅・地域)			
理学療法実習	基礎実習 PTスキルⅠ演習(課題発表・PBL)		検査実習 PTスキルⅡ演習(課題学習・口頭試問)		評価実習 PTスキルⅢ演習(課題学習)		総合臨床実習 PTスキルⅣ演習(口頭試問・OSCE・CBT) 地域リハビリテーション実習		卒業研究 理学療法統計法			
									卒業研究 理学療法特論Ⅰ(基礎) 理学療法特論Ⅱ(応用) 理学療法国際事情			

：必修科目

：臨床実習

：選択科目